

奈良県感染症情報

平成 28 年 第 25 週(6 月 20 日～ 6 月 26 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 夏に気を付けたい感染症
- 5 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.24	(4.91)	➡	➡	➡	➡
2	ヘルパンギーナ	3.41	(1.85)	⬆⬆	⬆⬆	⬆⬆	⬆⬆
3	A群溶連菌咽頭炎	2.09	(2.76)	➡	➡	➡	⬇
4	流行性耳下腺炎	1.35	(1.35)	➡	➡	⬆	⬇
5	伝染性紅斑	1.15	(1.00)	⬆	⬆	⬇	⬇

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**↔**やや増加、**➡**横ばい、**↔**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

ヘルパンギーナは、県全域で増加しています。中和保健所西側(旧葛城保健所)地域では定点当たりの報告数が 7.33 と警報開始基準値の 6.0 を超えています。また、1～2 歳児からの報告が全体の約 6 割を占めています。

流行性耳下腺炎は、例年のこの時期と比較して高い水準のまま横ばいです。国立感染症研究所によると、今年は 2010-11 年に次ぐ流行が見られており、今夏にかけて患者が多い状態が続くと予想されています。また、ムンプスウイルスが検出された無菌性髄膜炎の報告数も増加傾向であると発表しています。

伝染性紅斑は、今週も北部からの報告が多く、奈良市保健所管内では警報開始基準値を上回る報告数となっています。

◆ 夏に気を付けたい感染症 ◆

これから夏にかけて気を付けたい感染症は、夏の代表的な疾患である咽頭結膜熱(プール熱)、手足口病、ヘルパンギーナなどがあります。いずれの疾患も飛沫感染や接触感染で感染します。手洗い、うがい、咳エチケットを行い、タオルやおもちゃの共有は避けるようにしましょう。

手足口病や前週から急増しているヘルパンギーナは、回復後も便からウイルスが排泄されるため、おむつの取り扱いにも気を付けて下さい。

また、海外に渡航される方は蚊媒介感染症のジカ熱やデング熱などにも注意して下さい。

感染症情報については、厚生労働省や厚生労働省検疫所のホームページにも掲載されています。

- 厚生労働省検疫所 <http://www.forth.go.jp/>
- 厚生労働省感染症情報 http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-ka-senshou/



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 25 週 6 月 20 日 ~ 26 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	25 (0.74)	5 (0.56)	7 (0.78)	5 (0.71)	7 (1.17)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	71 (2.09)	10 (1.11)	12 (1.33)	9 (1.29)	39 (6.50)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	144 (4.24)	27 (3.00)	30 (3.33)	30 (4.29)	54 (9.00)		3 (1.50)	
水痘	15 (0.44)	4 (0.44)		3 (0.43)	8 (1.33)			
手足口病	9 (0.26)	4 (0.44)			4 (0.67)		1 (0.50)	
伝染性紅斑	39 (1.15)	25 (2.78)	12 (1.33)	2 (0.29)				
突発性発しん	20 (0.59)	4 (0.44)	3 (0.33)	7 (1.00)	5 (0.83)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	116 (3.41)	19 (2.11)	28 (3.11)	15 (2.14)	44 (7.33)		10 (5.00)	
流行性耳下腺炎	46 (1.35)	18 (2.00)	5 (0.56)	14 (2.00)	9 (1.50)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)						
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)	1 (1.00)	1 (0.50)		2 (2.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(郡山2、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	
5類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(吉野1)

❖ 第25週のトピックス ❖

◆ 黄熱予防接種証明書の生涯有効とアフリカでの黄熱の監視強化
<http://www.forth.go.jp/news/2016/06210854.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

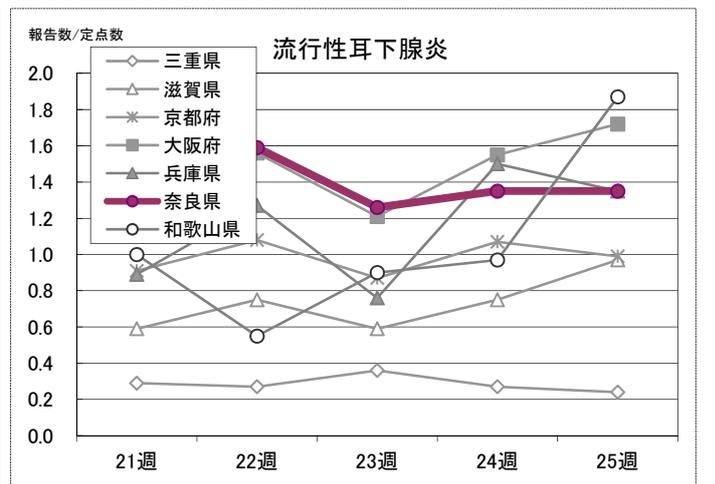
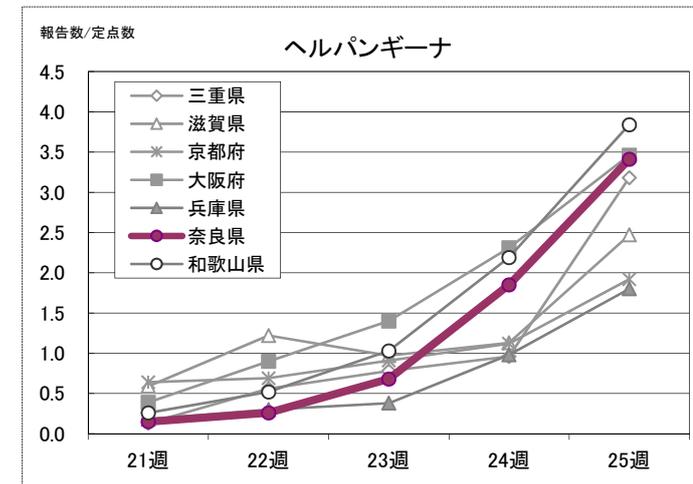
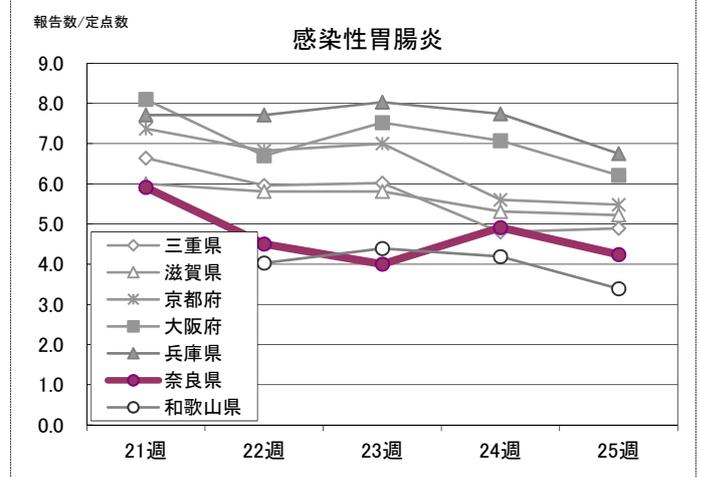
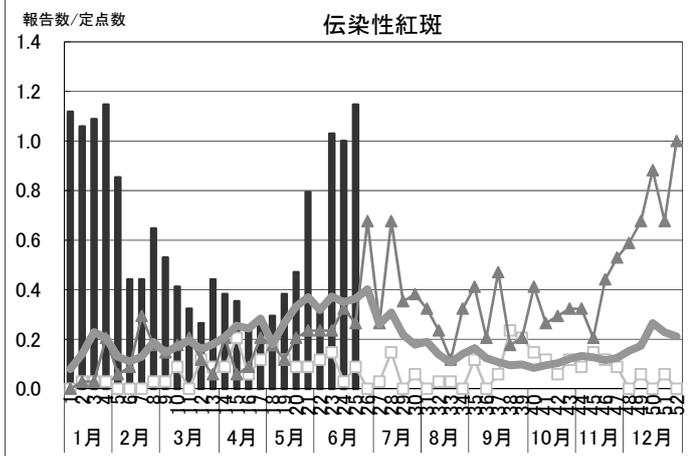
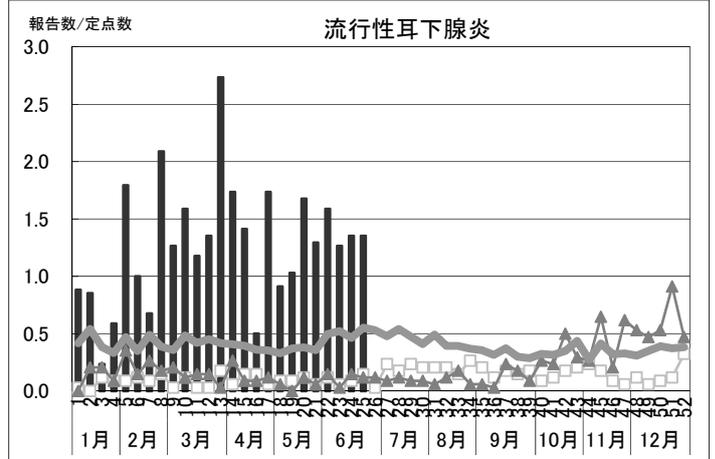
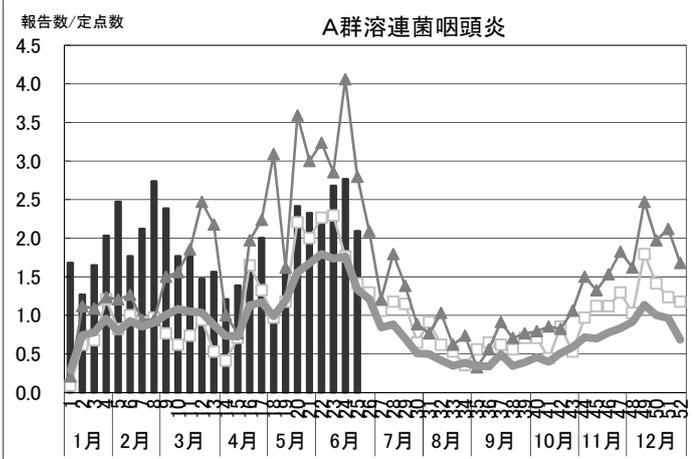
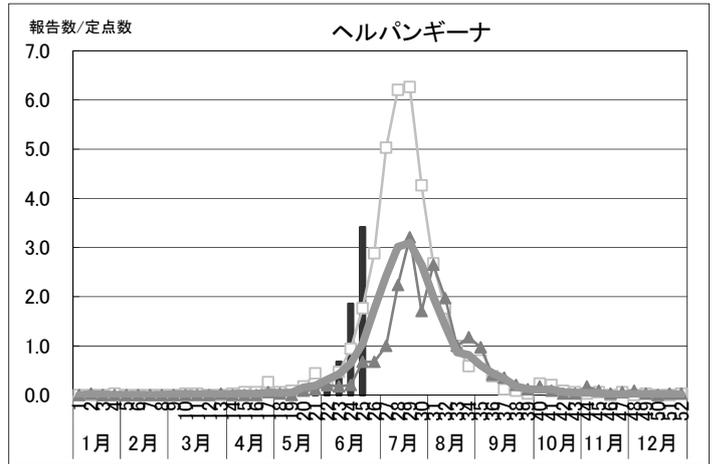
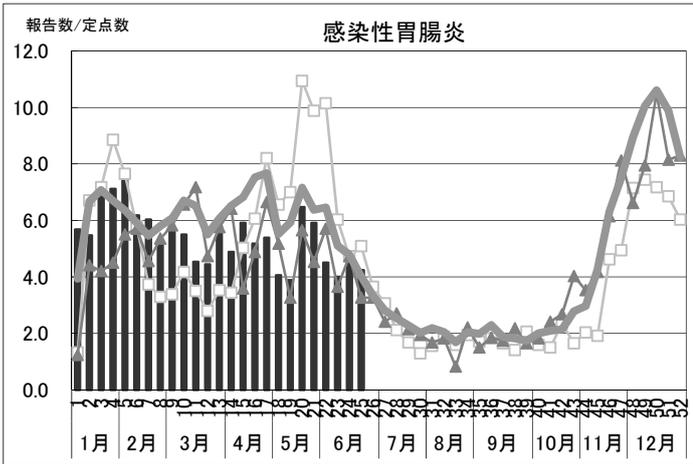
上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計
インフルエンザ	男																					7741
	女																					
RSウイルス感染症	男																					148
	女																					135
咽頭結膜熱	男		1	3	2	2	1	1		1		1										12
	女		1	6	1	2			3													13
A群溶連菌咽頭炎	男			4	1	5	7	6	4	5	4	6	3									45
	女			4	2	4	3	2	3	3	2	2	1									26
感染性胃腸炎	男		11	13	9	5	3	3	6	5	1	5	4	5								70
	女	1	3	12	10	2	5	6	4	3	6	6	5	2	9							74
水痘	男				1		2	4	1				1									9
	女						1	1	3	1												6
手足口病	男			1	2		2															5
	女			1	2		2															4
伝染性紅斑	男		1			2	3	2	2	2	3	3										18
	女				4	1	3	4	2	4	2	1										21
突発性発しん	男		2	4	1		1															8
	女		4	5	1	2																12
百日咳	男																					4
	女																					3
ヘルパンギーナ	男		1	23	16	8	6	8	2			3										67
	女		3	16	14	6	6	4														49
流行性耳下腺炎	男			2	1	1	4	2	4	3	1	2	4									24
	女				2	3	8	4	1	1		1	1	1								22
急性出血性結膜炎	男																					1
	女																					1
流行性角結膜炎	男																					32
	女									1												40
細菌性髄膜炎	男																					3
	女																					2
無菌性髄膜炎	男																					1
	女																					2
マイコプラズマ肺炎	男		1	1		1																3
	女				1																	1
クラミジア肺炎	男																					
	女																					
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																					53
	女																					45

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 5 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														合計		累計				
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54				55-59	60-64	65-69	70-
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0																				
性器クラミジア感染症	13 (1.18)	3 (1.00)		2 (1.00)	8 (2.67)	男							1		1	1								3	18
							女						2	4	1	2	1									10	21
性器ヘルペス	8 (0.73)	3 (1.00)	5 (1.67)			男								1									1	5	
							女								1	3						1	1		1	7	15
尖圭コンジローマ	4 (0.36)				4 (1.33)	男																			11
							女							1	1	1	1									4	9
淋菌感染症	4 (0.36)			1 (0.50)	3 (1.00)	男																			7
							女						1	1		1	1									4	6
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	43 (7.17)	7 (7.00)	14 (7.00)	12 (12.00)	10 (10.00)	男				2					1		1	1	2		3	17	27	128	
							女								1			1	1				1	12	16	68	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	12 (2.00)		11 (5.50)		1 (1.00)	男	1	1	1														5	9	
							女											1				1		2	3	29	
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																			
							女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26

